

NEW GENERATION 5.56mm NATO, COMPACT ASSAULT RIFLE FOR SPECIAL FORCES



G36C

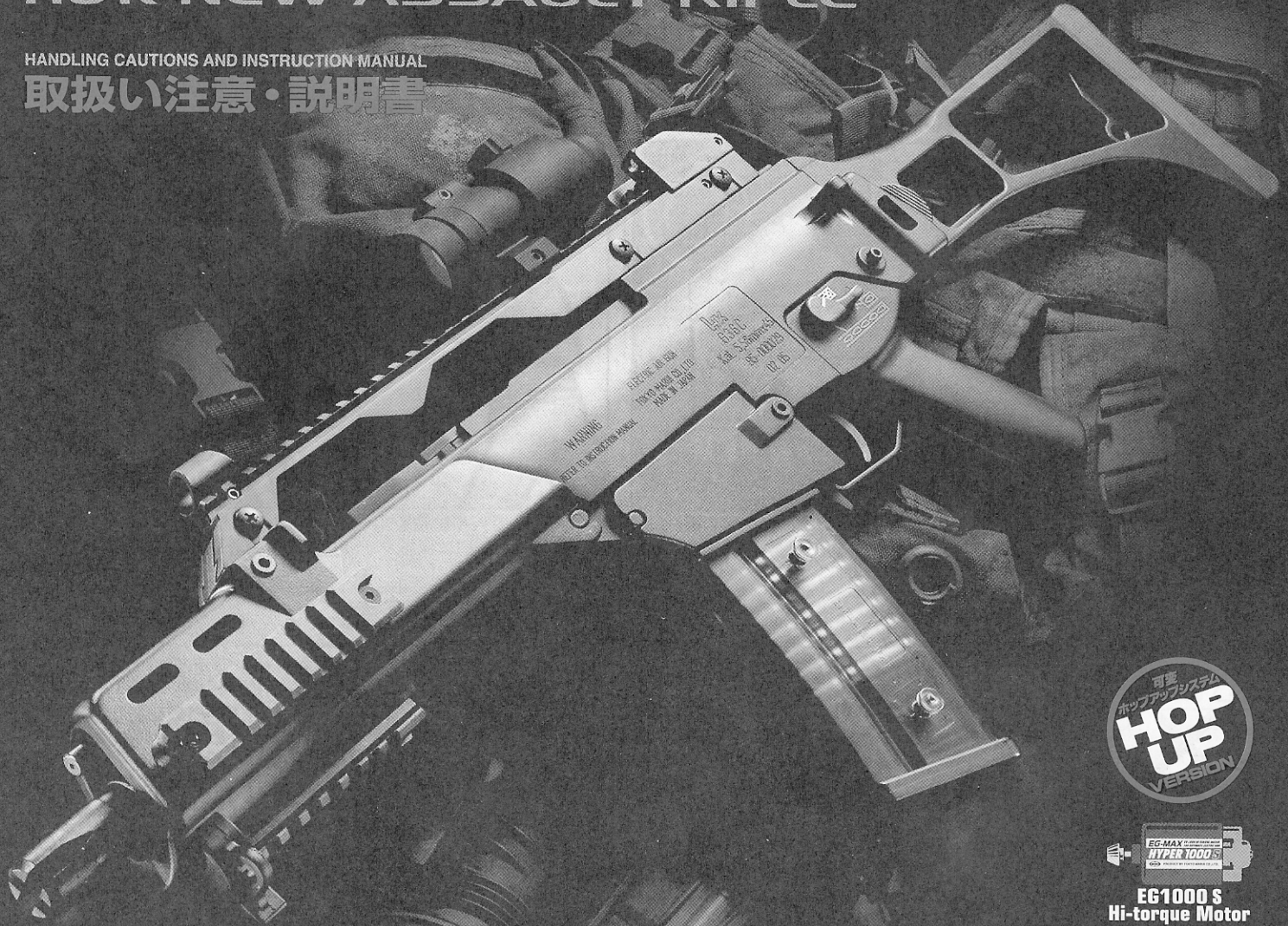
オートマチック電動エアガン
対象年齢18才以上

Users Restricted to
18 Years of age or older

H&K NEW ASSAULT RIFLE

HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL

取扱い注意・説明書



●ご使用の前に最後まで必ずお読みください。
Always read through this manual before operation.



警告



18才以上

●このエアガンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。



ケガ注意

●発射したプラスチックBB弾を、およそ50~60m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我などの危険を生じます。



注意書熟読

●ご使用前には、必ず「取扱い注意・説明書」を良く読んで、記載されている各注意点を認識した上でお取扱いください。

●「取扱い注意・説明書」を紛失した場合は、すぐに当社までご請求ください。

- Only for 18 years of age or older
- Injury caution
- Careful reading of Handling cautions and Instruction manual

- Operation of this air gun for competition use is restricted to users of 18 years of age or older.
 - Since plastic BB bullets reach 50 to 60 meters, careless shooting may cause eye damage or other injuries.
 - Always read through this HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL carefully before operation. Operate the air gun with full recognition of warnings and cautions.
- Promptly request a copy if you lose the HANDLING CAUTIONS AND INSTRUCTION MANUAL.



Warning!

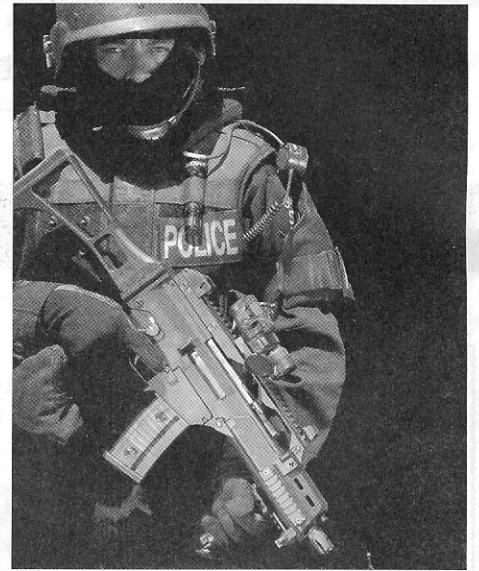
This Product has been manufactured and sold pursuant to the laws and relevant regulations of Japan and based upon the societal attitude towards toy guns, etc. in Japan. No warranty is provided that this Product complies with the laws and regulations of any other countries. This English explanatory note concerning this Product is intended only for the information of a foreign user who uses this Product in Japan.

実銃G36開発の経緯

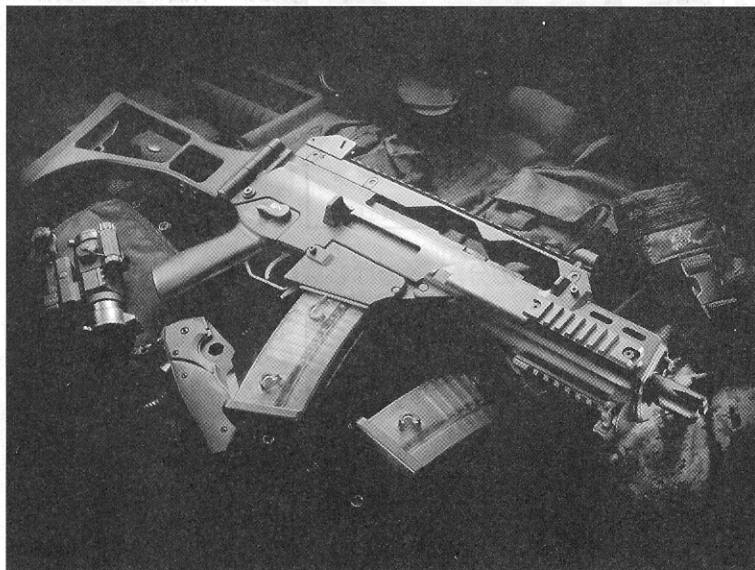
ヴェトナム戦争中、米軍が小口径ライフル=M16 (5.56mm×45口径) を制式採用としたことに加え、NATOもそれまでの7.62mm NATO弾 (7.62mm×51口径) のライフルを5.56mm×45口径弾仕様に切り替えるためのトライアルを1977年より開始。「NATO制式ライフル」という1挺が制定されるには至らなかったものの、FN社の開発した新弾薬 [5.56mm×45-SS109] がNATO制式弾に決まり、それに呼応する形でアメリカはM16A2、フランスはFA=MAS、イギリスはL85A1、オーストリアはステアーAUG……と、各国が現代にも通じる新世代アサルトライフルを次々と制式採用した。

東西統一など様々な社会背景を抱えていたドイツはこの切り替えが遅れ、7.62mm×51口径弾を使用するG3を採用し続けていたが、「ヨーロッパ緊急展開軍」や「国連軍」などへの参加にあたって各国との弾薬統一の必要に迫られた。1993年9月1日、ドイツ軍は“(開発の期間も充分に取れないので) 既存のアサルトライフルから次期制式採用銃を決定する”と発表した。これは、“場合によっては他国の製品を採用する事もやむなし……”との意味を含んだ重大な決断だった。

この事態は誇り高きドイツ工業界をおおいに奮い立たせる。そして最大の銃器メーカー=H&K社は、ついに社運を賭けた一大プロジェクトとして新型ライフルの開発に着手。それまで同社が捉われていた既成概念やコダワリを一切かなぐり捨て、現時点で考え得る最高の性能、およびメカニズムをフィーチャーした「究極のアサルトライフル=HK50」を完成させた。そしてHK50は数々の厳しい選考をクリアし、1996年秋、遂にドイツ軍新制式採用ライフル=G36として選定されたのである。現在G36はスペイン軍でも制式採用され、他のNATO各国や米軍特殊部隊も熱い視線を注いでいる。英軍も次期制式採用か!? との噂も絶えない。さらに、夢の「NATO制式ライフル」の座を射止める日も案外近いのではないかと目されている。



●最新装備で武装したSWAT隊員にG36Cは好評だ。
(写真は米国オンタリオポリスSWAT)



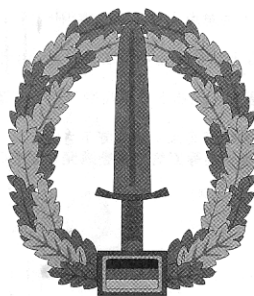
リギリの短さだが、実銃のファンクションはまさにパーフェクトなのだという。ストックを畳んだ状態ではMP5A5よりもコンパクトなのに、貫通力に優れたSS109を快調に発射可能というその圧倒的な戦闘力……! その安定したメカニズムによる操作性の高さはストックを畳んだまま射撃が可能な事から十分、伺い知ることができる。年々凶悪化する都市型犯罪や重武装化するテロリストに対して各国特殊部隊も9mm口径のMP5と合わせ、より強力で操作感の酷似した(機種変換に伴う訓練時間の短縮という利点がある) G36Cの採用を開始した。ドイツの特殊部隊GSG-9、同じくドイツ陸軍対テロ部隊KSK、未公表だがイギリスSAS、そしてオンタリオポリスSWATをはじめアメリカ各州のSWAT部隊。余談ながらこの実銃の人気の高さはハリウッドにも飛び火し、近年制作されるアクション映画にG36系の出演が頻繁になってきている。「トゥームレイダー」「バイオハザード」他、公開予定の作品も含めると多数に上る。このように現在もっとも注目されているコンパクトライフルG36C。実銃の世界も映画の世界も当分、目を離せそうにない。

特殊部隊向けスペシャルモデル=G36C (コマンド)

本体への強化樹脂パーツの多用や、光学照準器の搭載を前提にした基本コンセプトは「ステアーAUG」から。高い命中精度と安定性を両立させた作動方式や、折りたたみ式のストック、シースルー構造で連結可能なマガジンは「SIG550」から。そしてシステムウェポンとしての高い発展性は「M16A2」や「M4カービン」から。H&K G36には、それら世界の有名アサルトライフルからいいところだけを抽出し、そして受け継ぎ、一挺に凝縮させたかのような高い完成度を感じる。

そんなG36はまた、機関部はそのままに、銃身やストック、照準システムなどをユニット構造とし、自在にその姿形を変えられる「モジュラーシステム」の採用が特徴でもある。基本となるG36 (=銃身長18.9インチ) 以外にも、LMG36 (=ヘビーバレルとパイポッド、100連の「C-マグ」ドラムマガジンを標準装備した分隊支援火器) や、G36K (=銃身長12.5インチのカービンモデル) などのバリエーションが存在する。

中でも最もコンパクトな特殊部隊向けモデルがG36C。銃身長はわずかに9インチ (=22.5cm)。SS109のような高速弾ではよほど発射メカニズムが安定していないと作動不良を起すと言われていたギ



KSK
GERMANY'S COUNTER-TERRORIST UNIT

●ドイツ軍が90年代に新たに創設した特殊部隊KSK (Kommando Spezial Kräfte)、アフガンにも派遣され、多様な作戦に投入されている。



●コンパクトでありながら、強力な5.56mm弾を使用し、特殊部隊用として抜群の拡張性を誇るG36C。

世界初のモデル化！ 次世代の最新特殊部隊用コンパクトライフル！

“究極のCQBウェポン”と呼ぶに相応しいG36Cの完成度と資質。それは東京マルイ技術陣を大いに刺激した。そして最先端のコンピューター設計と、先進の金型テクノロジーの融合により、実銃の発表から僅か2年という異例のスピードでのモデルアップが実現したのである。さて、世界初の電動ガン化となったG36C。その特徴とは！

- ① サイト類のタンデム装着が可能なロングマウントレイル……これは特殊部隊の夜間作戦などでドットサイト等と暗視スコープを縦一列に装着する場合に効果を発揮する。また素材には強化プラスチックが採用され、裏面には金属製強化プレートも装着されている。
- ② リアルな5.56mm×45弾を再現したシースルーマガジン（装弾数50発）採用！
- ③ マガジンはクリップナシでのジョイントが可能！
- ④ 金属製インナーフレーム採用でボディ剛性抜群！
- ⑤ 堅牢確実なロック機構を誇る強固なフォールディングストック採用！ しかもラバーバットプレート付きでホールド確実！
- ⑥ 左右問わず操作できるコッキングレバーを引くと可変ホップアップシステム調節ダイヤルが現れる機能的かつリアルさを追求したギミック！
- ⑦ フラッシュハイダーはネジ脱着式（14mm逆ネジ）。「プロサイレンサー（別売¥5,500）」や「フルオートトレーサー（別売¥8,500）」のダイレクト装着が可能！
- ⑧ アンダーマウントレイル装備でグリップ、タクティカルライト等の装着可能！
- ⑨ 各種オプション装備の取り付けを可能とするサイドサポートレイル（左右ハンドガード用）も発売……
- ⑩ モーターは新開発のAKタイプEG1000（S）！ バッテリーはSDタイプミニバッテリー！

と、実銃の機能を巧みに再現しながら電動ガンとしての性能をさらに高めることを追求した内容となっている。

実銃のG36Cは、電動ガン同様、構成部品のほとんどがプラスチック製だ。そのため実銃ライフルとしては驚くほど軽量で未装弾マガジン装着時の重量が電動G36Cとほぼ同じと言う過去に例を見ないリアルさが成立した。また独自ルートによる綿密な取材と採寸により、そのディテールの再現性は至高とも呼べる完成度を誇る。実銃G36Cはアメリカでさえ一般市民が所持することは許されず、選ばれた法執行者（警察・SWAT等特殊部隊）のみが手にすることができる。しかし日本では電動ガンとして実銃のもつフィーリングを惜しみ無く満喫することが可能だ。五感のすべてを動員して最新コンパクトライフルの熱き鼓動を存分に体感してほしい。

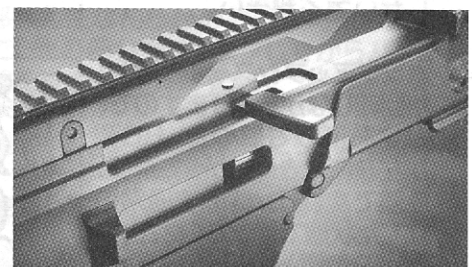
- ① Long mount rail capable of tandem sight mounting which is effective in fighting at night with attaching the dot sight and the night vision scope tandem. It is made of reinforced plastic and attached the metal armor plate on the back.
- ② See-through magazine (50 bullets contained) re-creating the real 5.56mm × 45 magazine.
- ③ Magazine can be jointed without the clip.
- ④ Metal inner frame is used to realize tough body.
- ⑤ Strong Folding stock with the rubber butt plate to hold securely.
- ⑥ Functional and real gimmick of the hop-up system adjusting dial which appears as soon as you pull the cocking lever.
- ⑦ Flash hider capable of mounting the pro-silencer and the full-auto tracer directly can be attached with the 14 mm screw.
- ⑧ Optional Under mount rail makes possible mounting of the grip, tactical light (price undecided).
- ⑨ Side support rail (price undecided) for mounting various optional part.
- ⑩ New AK type motor, "EG1000" and SD type mini battery.



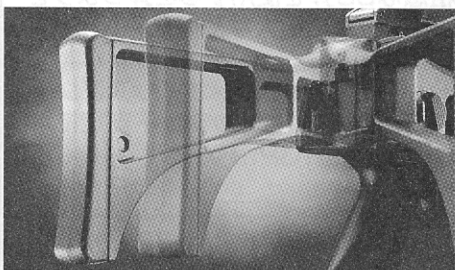
●アンダーマウントレイル、フラッシュハイダー（共に金属製）を装備したフロントセクション。



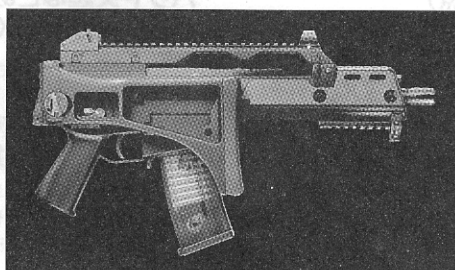
●5.56mm (Cal.223) ライフル弾を再現したスーパーリアルマガジンはコネクティンググリップにより連結可能。



●コッキングレバー＆ホップアップアジャストダイヤル。



●強固なフォールディングストック



●ストック折りたたみ時は全長500mm 実銃同様、このスタイルで射撃可能。



●迫力のマズルフェイス

G36C 電動エアガンテクニカル・データ Data of G36C Electric Air Gun	
型名 Name	G36C
全長 Overall	718mm/500mm (ハイダー含、ストック収納時(折り畳み)) 718mm/500mm(When stock is folded)
重量 Weight	2,850g (バッテリー含) 2,850g (including battery)
銃身長 Barrel length	247mm
装弾数 Magazine capacity	50発 50 rounds
弾丸 Bullet	6mmBB弾 6mm BB bullets
初速 Initial bullet speed	90m/秒 (軽量弾) 90m/sec (light-weight bullet)
連射速度 Full auto shooting speed	750~850発/分 750 to 850 rounds/min
マウントレイル幅 Rail width	20mm

G36C 実銃テクニカル・データ Data of Actual G36C Gun	
型名 Name	G36C
全長 Overall	718mm/500mm (ハイダー含、ストック収納時(折り畳み)) 718mm/500mm(When stock is folded)
重量 Weight	2,850g (マガジン未装弾) 2,850g (with empty magazine)
銃身長 Barrel length	228mm
装弾数 Magazine capacity	30発 30 rounds
弾丸 Ammunition	5.56mm×45弾 (Cal.223) 5.56mm×45 (Cal.223)
初速 Initial bullet speed	920m/秒 920m/sec
連射速度 Full auto shooting speed	750発/分 750 rounds/min
マウントレイル幅 Rail width	MIL-STD 1913 "ピカティニー" 規格 MIL-STD 1913 "Picatinny" rail



取り扱う前に必ず最後までお読みください

取扱い説明書の表示について

- この説明書には、製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作上、特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上、ご使用ください。
- 警告・注意事項を無視して、誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。
- 説明書に記載されていない取扱い方法により発生した本体の破損及び、それを起因としたトラブルについては、当社では一切責任を負いません。

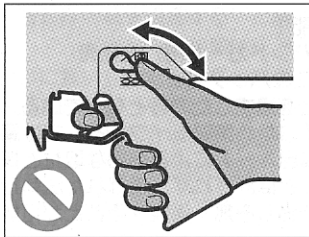
G36Cを安全にお使いいただくための注意事項



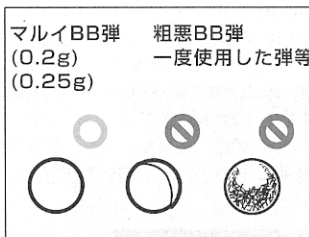
警告・注意

WARNING・CAUTION

- トリガーを引いたままセレクトアを操作しますと、誤動作の原因になり危険ですのでおやめください。(9P参照)

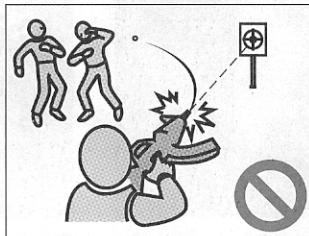


- この銃には、必ず「東京マルイ製BB弾」をご使用ください。他社製BB弾を使用して発生した故障については一切の責任を負いません。



- 一度使用したBB弾は、使用しないでください。

- ホップアップシステムは弾丸が回転しながら飛びますので、ガンを倒して撃つと、BB弾が左右に大きく曲がって飛び、危険です。ガンは必ず通常の立てた状態で撃ってください。(14P参照)

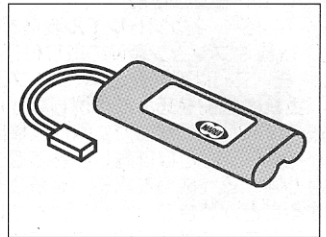


- 付属のフラッシュハイダーと六角レンチ(2.5mm)は紛失しないようにしてください。(15P参照)

- セミオート射撃中、まれにトリガーを引いてもスイッチONされないことがあります。セレクトアをフルオートにし、5~6発撃った後、セミオートで撃ってください。正常に作動するようになります。(12P参照)

- マルイ純正バッテリーをご使用ください。(7Pを必ず参照してください。)

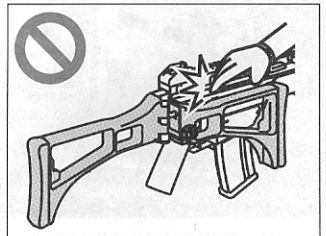
△警告 G36CはSDバッテリー専用です。他社製品や指定外のバッテリーを使用するとパレルを圧迫し、弾速が低下したり、命中率に乱れが生じます。



- 銃を落下させないでください。故障の原因となります。



- ストックの操作や、部品の脱着(ハンドガードオプションパーツ)の際には、銃の間に指などをはさまないように十分注意してください。(15P参照)



- 精密なタイトバレルを使用していますので、汚れた弾や、バリや突起などある粗悪なBB弾を使用すると弾づまりを起こし、メカBOX及びシステムに重大な故障を来します。

- メンテナンス時、チャンバー内にシリコンオイルスプレーを吹いた後、約200~300発前後はホップが不安定になりますが故障ではありません。(13P、17P参照)

- Never operate the selector lever while pulling the trigger.(refer to 9P)
- Always use the Marui BB Bullet for this air gun. We shall not be held responsible for any damage or accidents arising from the use of bullets supplied by other manufacturers.
- Never use any used BB bullets.
- Never hold the gun sideways as the BB bullets will curve right or left.This is due to the HOP-UP system.(refer to 14P)
- Be sure not to lose the adjustment tool.(refer to 15P)
- There are possible cases that no firing occurs after pulling the trigger in the semi-auto mode. In this case,do not pull the trigger furiously. Fire 5 to 6 bullets in the full-auto mode and then return to the semi-auto operation.(refer to 12P)

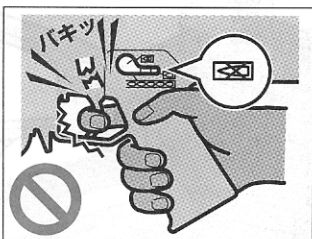
- Use the specified Marui battery.(refer to 7P)
- Never drop the gun.
- Be careful not to catch your fingers in the moving parts.(refer to 15P)
- Since a precision tight barrel is used, use of dirty bullets or those with burrs causes clogging of bullets and possible fatal damage to the mechanical box and system.
- The hopping up operation may be unstable for 200 to 300 rounds after using silicone oil, this is the normal operation of the gun.(refer to 13P,17P)



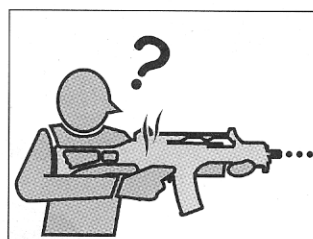
警告・注意

WARNING・CAUTION

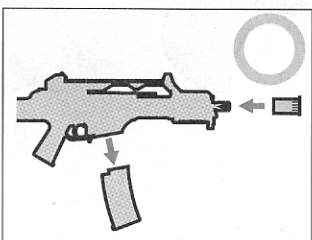
- セフティーをかけた状態で無理にトリガーを引くと故障の原因になります。(9P参照)



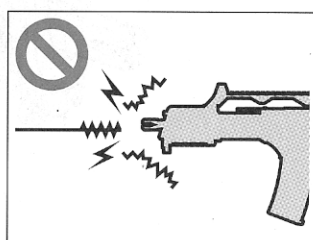
- 撃ち始めしばらくの間、モーター部から多少臭いがしますが異常ではありません。



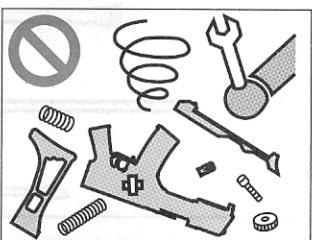
- バッテリーの接続は、万一の誤作動(コネクターをつないだ瞬間に作動してしまう)などをふせぐ為に、必ず銃口に保護キャップを装着し、マガジンを外した状態で接続してください。(10P参照)



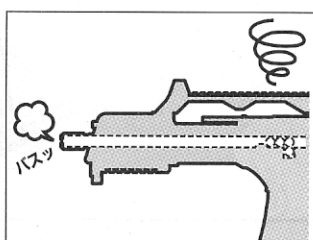
- チャンバー内は非常に精密にできています。硬いブラシなどは、ホップアップチャンパーパッキンをいためるおそれがあります。(17P参照)



- 不必要な分解は絶対にしないでください。パーツの破損や、ゴミなどによる不良の原因となります。



- 弾が詰まった時は、直ちに射撃をやめて、弾を取り除いてから射撃を再開してください。(弾が詰まったまま射撃を続けるとメカが破損してしまいます。)(13P、18P参照)



- 万一ホップを強くかけすぎて弾づまりをおこしたら、すぐ撃つのをやめてHOP調整用ダイヤルをノーマルにもどし、ホップを解除してセミオートで2~3発撃ってから再度調整してください。(14P参照)

- ヒューズがとんでしまったのは、電氣的に過電流が流れたためです。内部メカになんらかの故障が考えられる場合がありますので、他の部分をチェックしてからバッテリーをつなぎで使用ください。(18P参照)

- メンテナンスは、バッテリーを外した状態で、必ずホップ調整用ダイヤルをノーマル(ホップOFF)の位置に戻してから行ってください。(17P、18P参照)

- モーター位置調整用のネジを締めすぎたり、また緩めすぎたりすると、モーターやギアの破損の原因になります。調整の際は十分注意してください。(18P参照)

- メンテナンスを行う際は、つまっている弾が勢いよく出る事がありますので、必ずゴーグルを付け、安全を確かめて行ってください。(17P、18P参照)

- 壁に立て掛ける時は、倒れやすいので注意してください。

- Pulling the trigger with the Safety lever being set to safe may damage the gun.(refer to 9P)

- Smell may be generated from the motor for a while when a new air gun is operated, this is the normal operation of the gun.

- Always attach the protective cap and disconnect the magazine to avoid sudden operation upon connecting the connector to the battery.(refer to 10P)

- Be careful during maintenance. As the inside chamber is precisely designed it can be damaged easily. Use of a hard brush may damage the hopchamber packing.(refer to 17P)

- Don,t disassemble beyond what is necessary.Or the gun may be damaged.

- When bullets are clogged, immediately stop operation. Remove clogged bullets and then restart operation of the air gun. (If operation is continued with bullets being clogged, the mechanism may be damaged.)(refer to 13P,18P)

- If the hop-up is adjusted excessively causing clogging of bullets, immediately stop operating the gun, return the dial to Normal, fire 2 or 3 shots and readjust.(refer to 14P)

- The fuse may blow out due to an electrical overcurrent. Malfunctions of the internal mechanism are possible. So, check possible faulty parts and then connect the battery again.(refer to 18P)

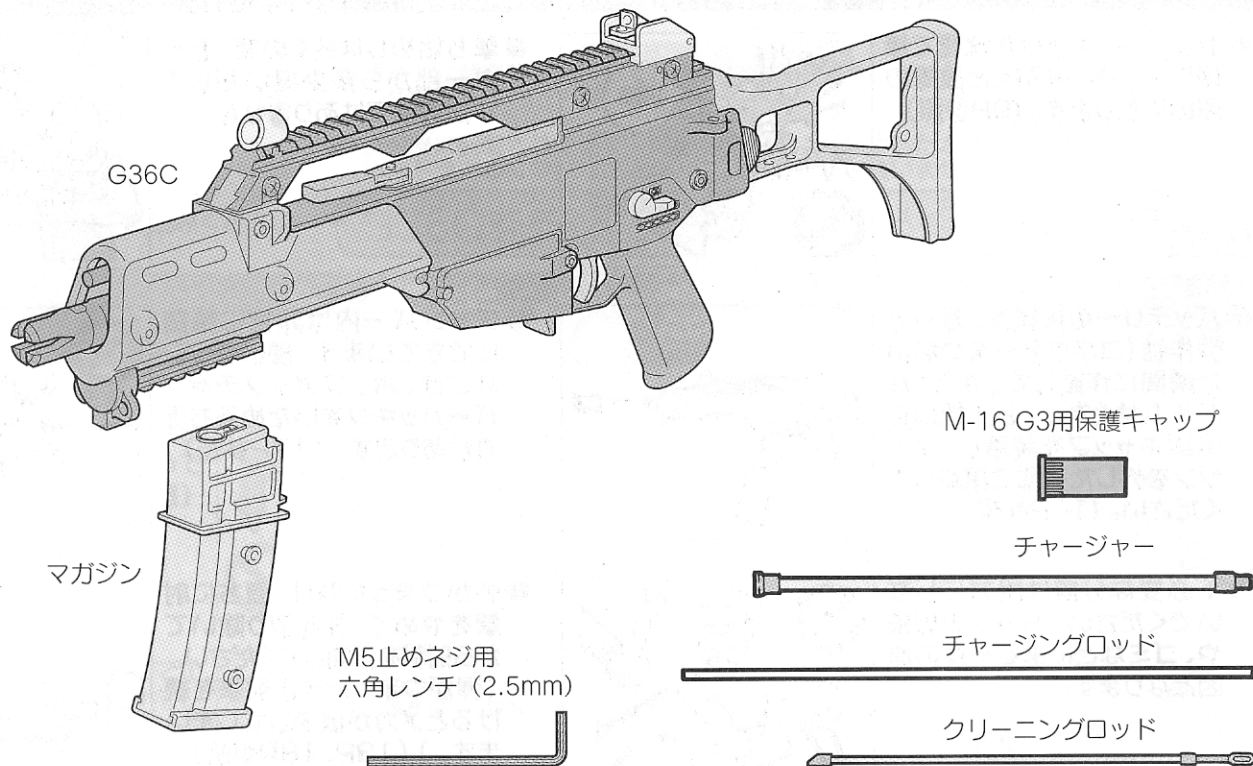
- Begin the maintenance after returning the hop adjustment dial to the NORMAL(HOP-OFF) position, as in the case of clearing clogged bullets as instructed above.(refer to 17P,18P)

- Excessive tightening of the screw may damage the motor.(refer to 18P)

- Since clogging bullets may jump out at a high speed, always wear safety goggles and confirm safety.(refer to 17P,18P)

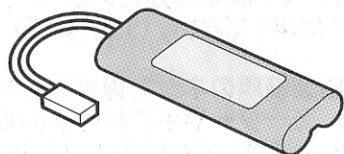
- Pay attention to the gun for fear of toppling down when you stand it against the wall.

セット内容



セット以外に必要な物 (別売品)

- 8.4V SDタイプミニバッテリー (¥4,500)

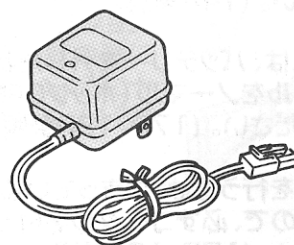


この製品には、指定のマルイ8.4VハイパーコマンドSDタイプミニバッテリーを使用してください。他社製品及び、指定外のバッテリー(アンペア数の異常に高い製品や粗悪なバッテリーなどはメカBOXが破損しますので絶対使用しないでください。

Miniタイプ・AKタイプミニバッテリーは使用できません。

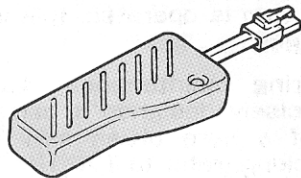
警告 他社製品および指定外のバッテリーを使用するとバレルを圧迫し、弾速が低下したり命中率に乱れが生じます。

- ミニバッテリー専用充電器 (¥1,800)



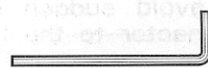
充電器は、左記バッテリーに対応するバッテリー専用充電器をご使用ください。

- ニカドバッテリー放電器 (¥950)



ニカドバッテリー放電器(別売)を適正使用することにより、充電効率をUPします。

- M3止めネジ用六角レンチ (1.5mm)



ギアのかみ合わせの微調整(P18)に使用します。最寄りの工具店、ホームセンター等でお求めください。フルオートトレーサーやサイレンサーの取り付け(16P)にも使用します。

それぞれに付属している、取扱説明書をよく読んでからご使用ください。誤った使用方法や他社製品及び指定外のバッテリーによる事故、故障等については、当社では、一切の責任を負いません。

- 8.4V SD TYPE Mini Battery Pack

Use the specified battery for the gun, Marui 8.4V, 600mAh Hyper Command SD TYPE Mini Battery. Avoid use of non-standard or other brand name batteries. Otherwise, the originally designed functions will not be obtained. **The AK and Mini Batteries cannot be used.**

WARNING Do not use undesignated batteries made by other companies. In such case, it may press the barrel that reduces the speed of shot or lowers hit probability.

- Exclusive Charger for Mini Battery

Use the specified battery charger which is applicable to the above battery. The charger Exclusive Type.

- Ni-cd Battery Discharger

The battery's capacity power is increased with use of the Ni-cd battery Discharger (Sold separately)

Use the correct battery and charger according to respective instruction manuals. We will not be held responsible for any accident or damage caused by wrongful operation or usage of non-specified batteries.

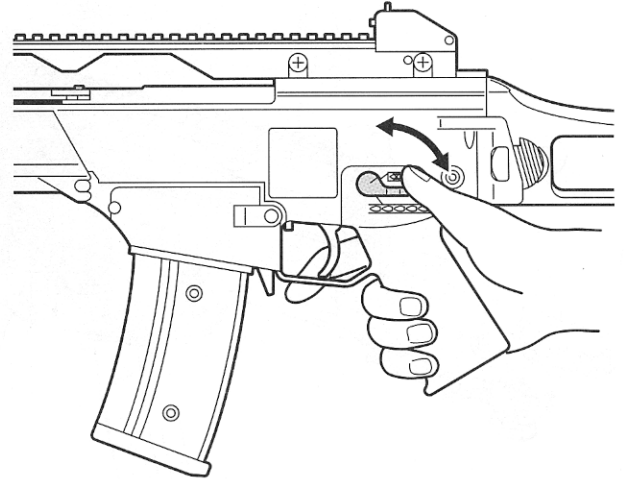
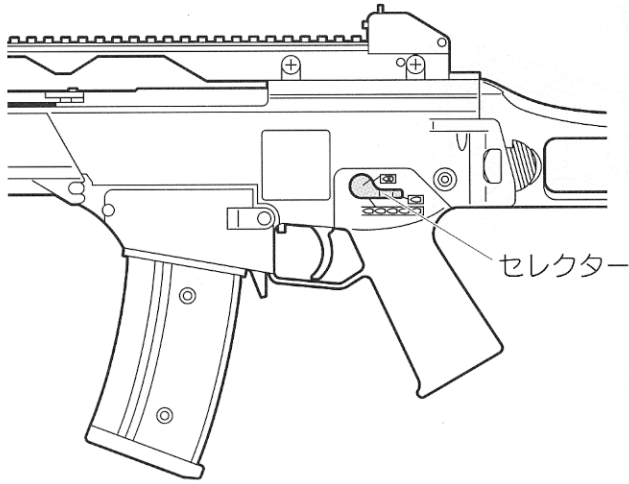
1. 各部の名称 (詳細については名称下部の各ページ項目で説明します。)



No.	名称	No.	名称
①	フラッシュハイダー Flash Hider 16P-10	⑫	バットプレート Butt Plate 15P-8
②	ハンドガード Handguard 10P-3	⑬	リアスリングポイント Rear Sling Point
③	フロントスリングポイント (ハンドストップ) Front Sling Point (Hand Stop)	⑭	フォールディングストック Folding Stock 15P-8
④	ロックピン Lock Pin 10P-3	⑮	リアサイト (ダイカスト) Rear Sight (Diecast) 15P-7
⑤	コッキングレバー Cocking Lever 14P-6, 16P-9	⑯	マガジンキャッチレバー Magazine Catch Lever 11P-4
⑥	マガジン Magazine 11P-4	⑰	ロングマウントレイル Long Mount Rail 16P-10
⑦	トリガー (ダイカスト) Trigger (Diecast) 9P-2, 12P-5	⑱	エジェクションポート (ダミーボルト) Ejection Port 14P-6
⑧	リアスリングポイント Rear Sling Point	⑲	フロントサイト (ダイカスト) Front Sight (Diecast) 15P-7
⑨	グリップ Grip 18P-11	⑳	アンダーマウントレイル (ダイカスト) Under Mount Rail (Diecast) 16P-10
⑩	セレクター (ダイカスト) Selector (Diecast) 9P-2	㉑	ハードポイント (サポートレイル増設ポイント) Hard Points
⑪	ストックロックボタン Stock Lock Button 15P-8	㉒	ストックロックリブ (カートリッジリフレクター) Stock Lock Rib (Cartridge reflector)

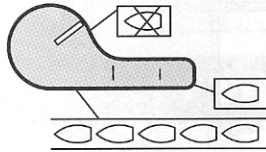
2. セクター・セフティの説明 (発射直前までセフティをかけておきます)

注意 セクターは、正確な位置で止めないと誤作動する場合があります。



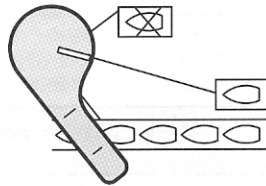
グリップから手を離さずに、片手でも操作できます。

セフティON
セクター位置 



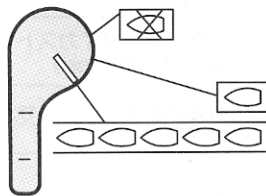
セフティ (安全装置) トリガーは引けません。
撃たない時、銃を保管する時には、必ずセフティにする事。
保護キャップも忘れずに付けておく。

セフティOFF
セクター位置 



セミオート (単発)
トリガーを引くと1発だけ弾が出ます。

セフティOFF
セクター位置 



フルオート (連発)
トリガーを引いている間、連続して弾が出ます。

2. Selector and Safety Setting (Always set the safety lever to SAFE until immediately before firing.)

CAUTION Set the selector correctly in position; otherwise, malfunction may occur.

SAFETY Setting The trigger cannot be pulled.

When you are not firing the gun or during storage. Always set the selector to the **Safe** position and attach the protective cap.

SEMI AUTOMATIC (Single Shot)

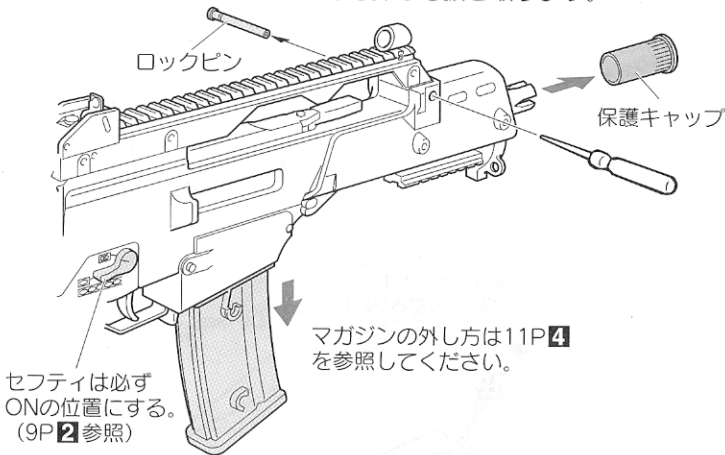
The gun will fire one shot each time the trigger is pulled.

FULLY AUTOMATIC (Automatic Firing)

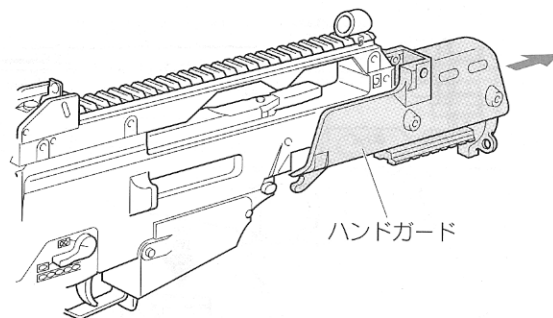
The gun will fire automatically while the trigger remains pulled.

3. バッテリーのセット (ここからはバッテリーを充電してから行います。)

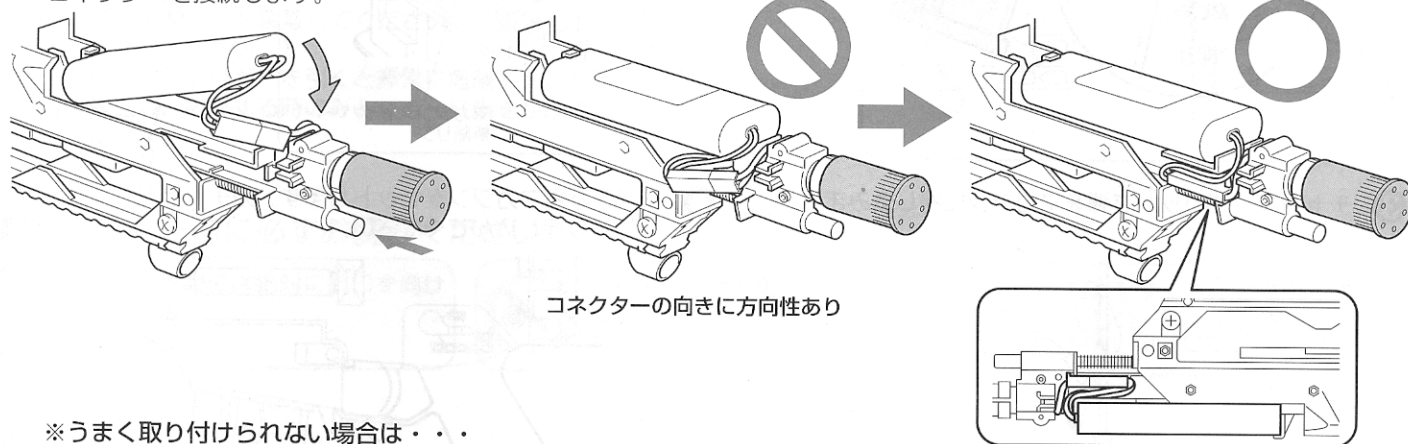
① セフティをONにして、マガジンと保護キャップを外し、ロックピンをドライバー等で押して抜き取ります。



② ハンドガードを前方向にスライドさせて外します。



③ 再度保護キャップを取り付けてから、コードが出ている方を前にして、図のようにバッテリーをフックにはめ込み、コネクターを接続します。



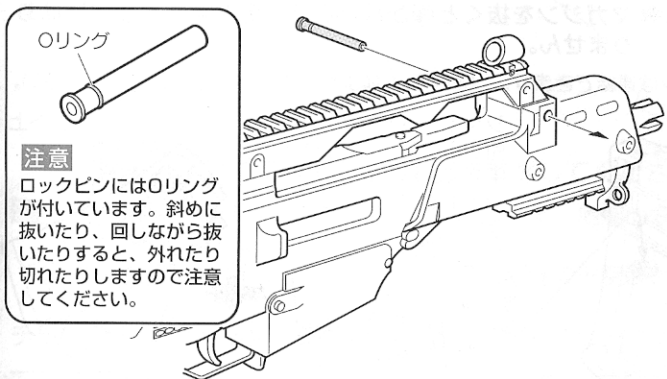
※うまく取り付けられない場合は・・・

コードがはさまっていたり、コネクターの取付位置がずれていないかよく見てください。

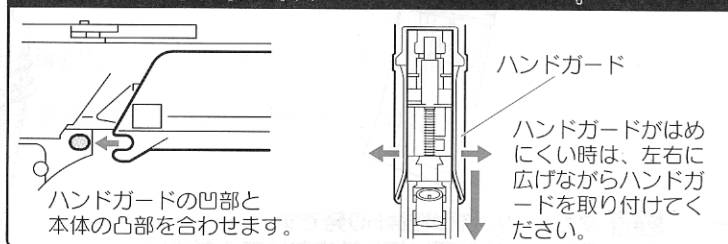
※ミニバッテリーはセットできません。必ずSDバッテリーを使用しましょう。(他のバッテリーを使用すると弾速や着弾にバラツキが出たりします。)

注意 バッテリーの接続は、万一の誤動作(コネクターをつないだ瞬間に作動してしまう)などを防ぐために必ず銃口に保護キャップを装着し、マガジンを外した状態で接続してください。(セレクターは必ずセフティの位置にしてください。)

④ 保護キャップを外してから、逆手順でハンドガードを取り付けます。 **注意** トリガーに不用意に指をかけないでください。バッテリー接続後は安全に十分配慮してください。



① ワンポイントアドバイス



3. Setting the Battery (Conduct operations hereafter after charging the battery.)

① Set the safety to "ON". Remove the magazine and the protective cap, and pull out the lock pin using a screwdriver.

② Slide the hand guard forward and remove.

③ Reattach the protective cap and set the battery to the hook as shown in the figure. Then, connect the connector.

※When you can not set the battery, check the cords and the position of the connector.

※The mini-battery is unsuited for this gun. Make sure to use the SD battery.(In case you use other batteries, it should have much effect on the speed of shot and hit probability.)

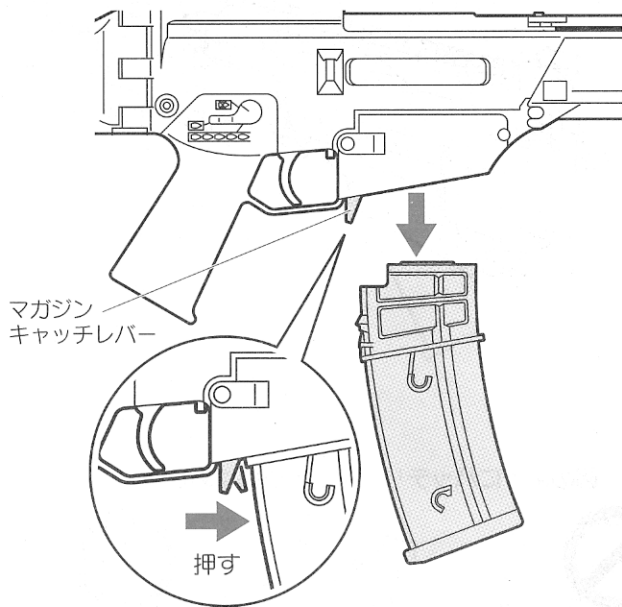
CAUTION Before setting the battery, make sure to attach the protective cap and remove the magazine to prevent malfunction (Set the selector to "safety").

④ Install the R.A.S. while securing the cords with you fingers so that they do not contact the area shown by the oblique lines and then restore the R.A.S lock pin to the original condition.

CAUTION Do not pull out the lock pin at a slant or with turning. If you do not follow this instruction, the O ring attached to the lock pin may be damaged or come off.

4. マガジンのセット

- ① マガジンキャッチレバーを押し、マガジンを抜きます。(マガジンが落ちる場合がありますので、手でおさえてください。)



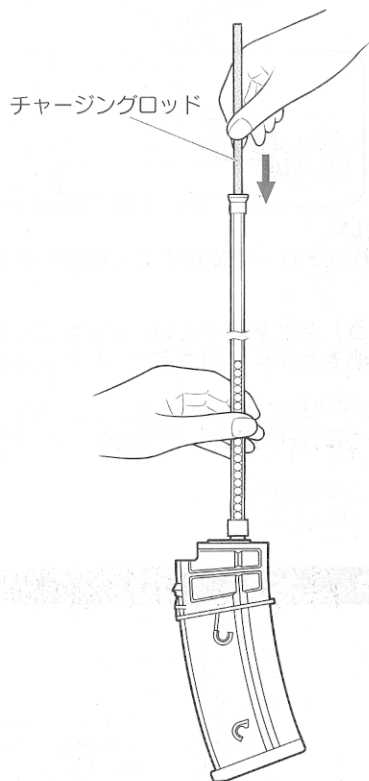
- ② チャージャーに当社6mmBB弾を入れます。(50発入ります。)

注意 東京マルイ製BB弾をご使用ください。(P5参照)

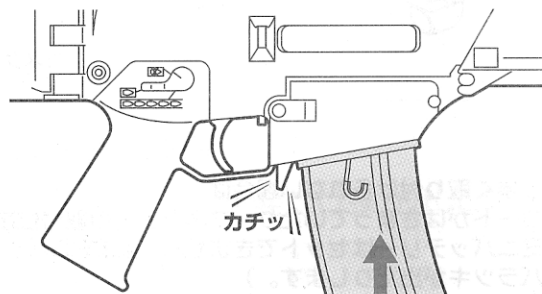


チャージャー

- ③ チャージングロッドで弾をマガジンに押し込みます。

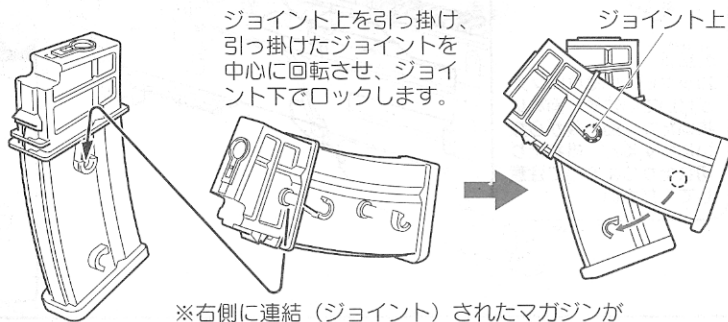


- ④ 必ず下からマガジンをセットします。カチッと音がするまでしっかり押し込んでください。



- 注意**
- 射撃するまではセフティONにしておき、トリガーには指をかけないでください。
 - マガジンをセットする時に強く押し込むと、チャンバー及びマガジンを破損するおそれがあります。
 - マガジンを抜くと弾が数発こぼれ落ちますが故障ではありません。

※マガジンは連結できます。(必ず銃本体よりマガジンを抜き行ってください。)



注意 マガジンの装弾数は50発です。それ以上は無理に押し込まないでください。

4. Setting the Magazine

- ① Press the magazine release to remove the magazine. (Support the magazine as it may drop.)
 ② Insert 6mm BB bullets supplied by Marui into the charger. (50 bullets can be inserted.)
 ③ Press in bullets using the charging rod.

CAUTION The magazine is capable of containing 50 rounds.

④ Make sure to set the magazine upwards and connect it firmly until a click sound is heard.

CAUTION ● Confirm that the safety lever is set to the Safety position and don't place your finger on the trigger.

● Pushing down the magazine strongly may cause damage to the gun or the magazine.

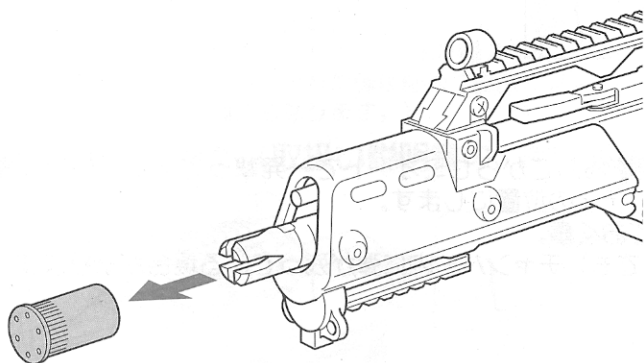
● Some bullets fall when you pull out the magazine.

※You can joint the magazine(Pull out the magazine from the gun).

5. 射撃

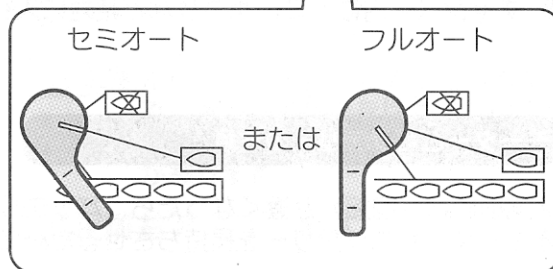
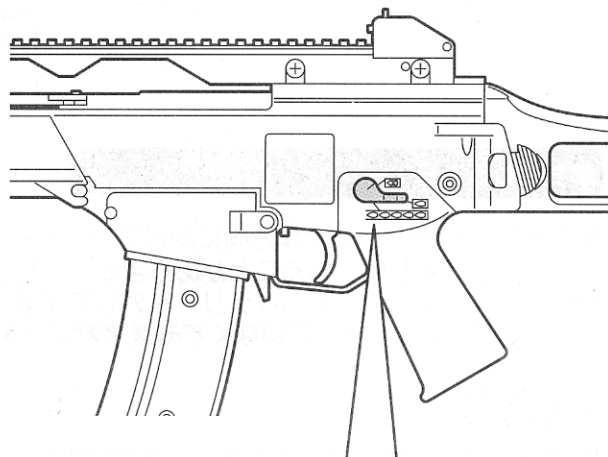
① 保護キャップを外す。

保護キャップは撃つ時のみ外します。



- 注意**
- 万一の暴発を防ぐと共に防塵のために、発射時以外は必ず保護キャップを装着してください。(装着したまま射撃しないでください。)
 - 不用意にトリガーを引くと非常に危険です。周囲の安全を確認し、射撃する時のみトリガーに指をかけるようにしてください。

② セレクターレバーをセミまたは、フルオートにします。



射撃を始める前に必ずお読みください。



人や動物には絶対に銃口を向け
ない事。

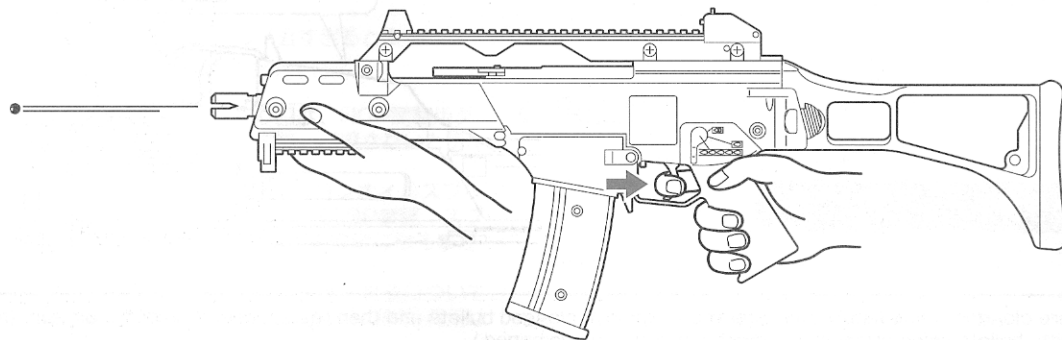


人や車が横切る場所や、ガラス
等が多い危険な場所では射撃し
ない事。



射撃をする人はもちろん周囲の
人もゴーグルを必ず着用してく
ださい。

③ トリガーを引く。(試射)



※サイティング方法は、15P **7** を参照してください。

- 注意**
- 不用意にトリガーを引くと非常に危険です。周囲の安全を確認し、射撃する時のみトリガーに指をかけるようにしてください。
 - マガジン装着後、トリガーを引いても初弾のみ空撃となる場合がありますが、故障ではありません。

チャンバー内にBB弾が2発残りますが、故障ではありません。

5. FIRING (Confirm safety sufficiently before beginning firing.)

- ① Remove the protective cap.
- ② Set the selector lever to Semi or Full Auto.

CAUTION

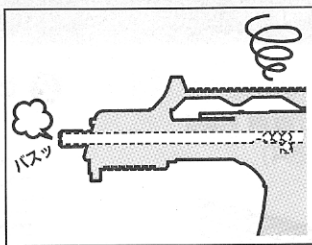
- Make sure to attach the protective plug to the gun muzzle, except when you are shooting, for preventing accidental, sudden discharge and for the dust-proof purpose. (Never pull the trigger with the protective plug being attached.)
- Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.

- ③ Pull the trigger.

CAUTION

- Activating the trigger carelessly is extremely dangerous. Never put your finger onto the trigger unless the protective plug is removed and you are ready to shoot a target.
- A blank firing may occur at triggering after setting the magazine, this is the normal operation of the gun.

注意 弾がつまった時は、直ちに射撃をやめて、弾を取り除いてから射撃を再開してください。(弾がつまったまま射撃を続けるとメカが破損してしまいます。)



撃ち終わったら・・・

- マガジンを抜いて安全な方向に向けてフルオートで2~3秒空撃ちしてからセミオートで一発撃ってください。(撃たないとバネが弱くなることがあります。) セレクターをセフティの位置にします。
- 使用しない時は、必ずバッテリーを外して保護キャップをしておく。マガジン内に弾が入っていないくても(マガジンをセットしなくても)チャンバー内に弾が残っている場合があります。

警告

- チャンバー内にゴミ、ホコリなど絶対に入らないようにしてください。弾づまりなど、故障の原因となります。

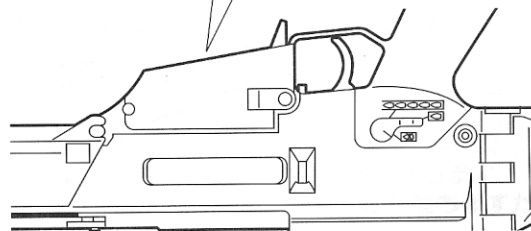
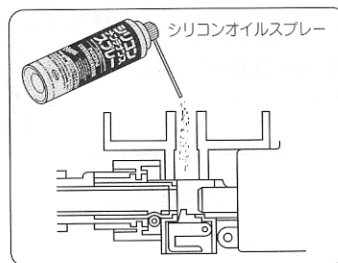
モーターとバッテリーの注意

- 発射回数(回転)が遅くなったら、バッテリー切れですので再充電してください。
- モーターやバッテリーを長持ちさせるために、およそ連発で500発位撃ったら5~10分休ませましょう。

このような時は・・・

- もしも弾がつまった場合は、つまんだ弾を取り出し、(18P 112を参照してください。) 図のようにチャンバーからシリコンオイルを給弾口に数滴たらすか、スプレーを0.5~1秒間吹きかけてください。スムーズに連射されるようになります。

注意 CRC-556などの鉱物性オイルは絶対につけないでください。プラスチックが溶解してしまいます。



保管の時は、いつも保護キャップをしておく

CAUTION When bullets are clogged, immediately stop operation. Remove clogged bullets and then restart operation of the air gun. (If operation is continued with bullets being clogged, the mechanism may be damaged.)

After Operation

- Remove the magazine and dry fire the gun in the semi auto mode directing the muzzle to a safe direction. (Otherwise, the spring may be weakened.) Set the selector to the Safe position.
- Bullets may remain in the chamber even if the magazine contains no bullets (or if the magazine is not connected).
- Always disconnect the battery and attach the protective cap whenever you do not operate the air gun.

WARNING

- Make sure no dirt gets into the chamber to avoid clogging of bullets.

Cautions on Motor and Battery

- Charge the battery if the firing cycle becomes slow.
- Give the air gun a rest for 5 to 10 minutes after firing about 500 rounds, in order to ensure long service lives of the motor and battery.

When Bullets Are Clogged

- If bullets are clogged, remove them (refer to 18P 112) and apply a few drops of silicone oil into the chamber from the magazine entrance as shown or spray silicone oil for 0.5 to 1 sec, to obtain smooth continuous firing.

CAUTION Never use CRC-556 or other mineral oil.

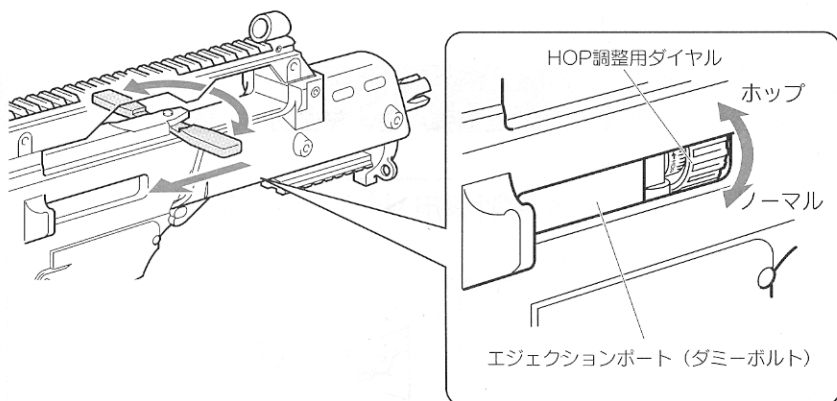
Always attach the protective cap during storage.

6. 可変ホップアップシステムの説明

このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらにマルイの可変ホップアップシステムは固定式のものとは異なり、ダイヤルやレバー調整でスピンのかかり方をワンタッチで微調整することができる、まさに理想的なホップアップシステムです。

- 注意**
- ホップダイヤルを回しすぎると弾づまりをおこします。弾づまりをしたまま撃ち続けると、ピストン及びギアが破損します。
 - 弾づまりをおこした場合は、すぐに撃つのをやめてホップ調整用ダイヤルをノーマル位置に戻し、クリーニングロッドでつまった弾を取り出します。(18P 12参照)
 - 一度使用した弾、汚れた弾は絶対に使用しないでください。(チャンバーにゴミが付き、ホップが不安定になり、また弾づまりの原因にもなります。)

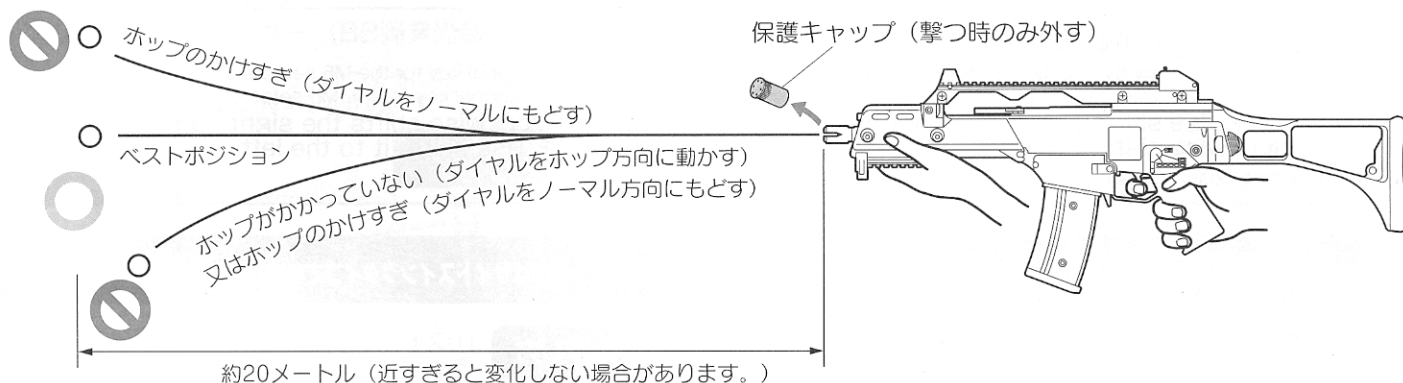
▶ 調整のしかた (取扱説明書の12P 6射撃を読んで試射をしながら行ってください。)



- コッキングレバーを引いたまま調整します。
- HOP調整用ダイヤルを少しずつ上にする、ホップがかかります。(BB弾が水平に飛ぶところがベストです。)
- あまり強くかけすぎると逆に飛行性能を悪くしますので、必ず水平になったらやめてください。

警告 ボルトは薄い金属でできていますので、ボルトで指をはさまないように注意しましょう。ケガをする恐れがあります。

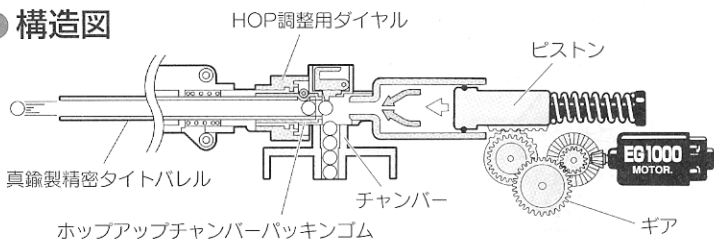
● 下図のようにBB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションで飛距離もアップします。



ご使用上の注意 (必ず守ってください)

- 弾づまりを直す時やクリーニングする時は、HOP調整用ダイヤルを必ずノーマル位置まで戻します。(戻さないでチャンバーパッキンをいためず。)
- 10000発位撃ったら、チャンバーにシリコンオイルスプレーを0.5~1秒間スプレーしてください。(13P参照: スプレー後、約200~300発前後はホップが不安定になる事がありますが、故障ではありません。)
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障・事故について当社では一切責任を負いません。また、それらの修理費用はお客様の負担となります。

構造図



6. Variable Hop Up System

By producing a back-spin on the BB bullets, this system allows for straighter and longer distance shooting than normal air guns. Unlike the fixed type, the Marui variable hop up system permits one-touch adjustments using the dial and lever, making it an ideal hop up system.

- CAUTION**
- Moving the lever too much towards HOP causes bullets to clog. Keep pulling the trigger with bullets being clogged damages the piston and gears.
 - If bullet clogging occurs, immediately stop firing the gun, return the hop adjustment dial to the Normal position and remove clogging bullets using the cleaning rod. (refer to 18P 12)
 - Never use used and dirty bullets. (Otherwise, the chamber becomes dirty, resulting in instable hopping up.)
- ▶ Adjustment Procedure (Adjust by carrying out trial firing, referring to 6 on page 12 of the instruction manual.)
- Keep pulling the cocking lever while adjusting the dial.
 - Turning excessively adversely affects the trajectory. So, stop turning the hop adjustment dial when bullets fly horizontally.
 - The hop up dial can only be turned a certain amount. Turning it too much will damage it.

WARNING The bolt is made of thin metal. Be careful not to pinch your finger.

- The best position is where the bullets fly horizontally, and the longest flying distance is obtained.

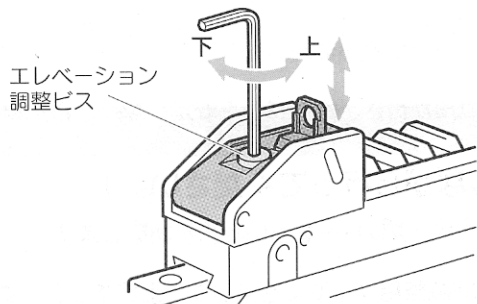
Operational Cautions (Strictly observe the following cautions.)

- Make sure to return the hop adjustment dial to the Normal position when removing clogged bullets or cleaning. (Otherwise, the chamber packing is damaged.)
- When about 10,000 rounds are fired, spray silicone oil to the chamber for 0.5 to 1 sec. (refer to 13P The hopping up operation may be instable for 200 to 300 rounds after spraying the silicone oil, which is not a problem.)
- We shall not be responsible for any damage or accidents arising from wrong operation, disassembly and modification of the air gun. Any costs for repair of such damage shall be paid by the user.

7. サイトの調整

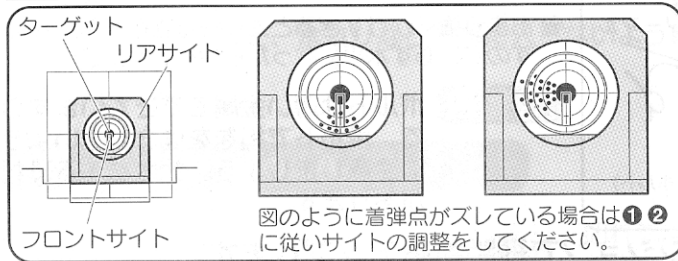
リアサイトで着弾調整をします。

- ① エレベーション調整ビスを付属のM5止めネジ用六角レンチ (2.5mm) で回し、サイトの上下を調整します。

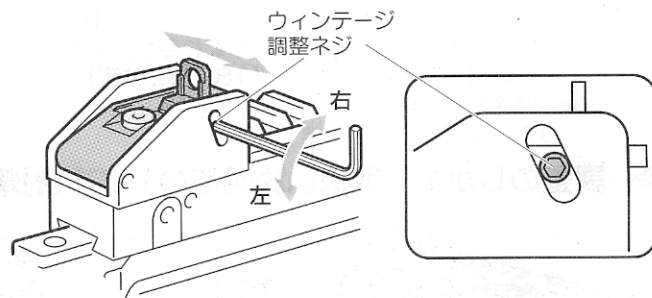


右に回すと着弾点下、左に回すと着弾点上

注意 緩めすぎるとビスが外れてしまうので注意してください。

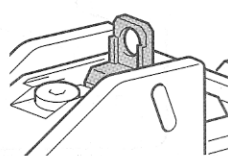


- ② ウィンテージ調整ネジを付属のM5止めネジ用六角レンチ (2.5mm) で回し、サイトの左右を調整します。

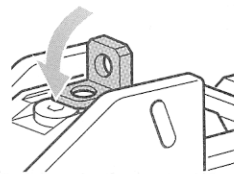


右に回すと着弾点右、左に回すと着弾点左

<通常射撃用>



<精密射撃用>



7. Setting the rear sight

- ① Adjust the sight vertically by turning the elevation adjusting screw using the 2.5mm hexagonal key for the M5 setscrew.
- ② Adjust the sight horizontally by turning the windage adjusting screw using the 2.5mm hexagonal key for the M5 setscrew.

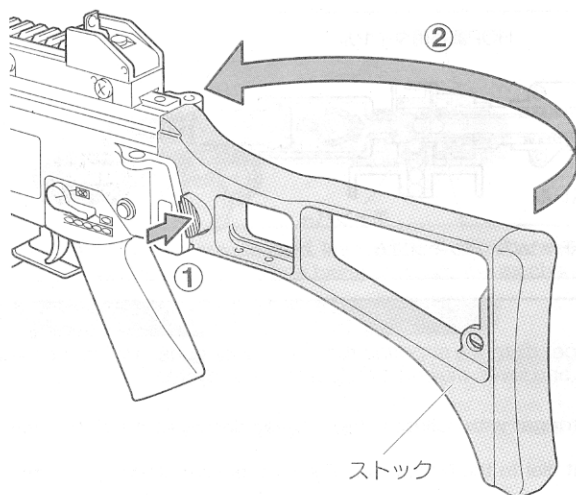
Turning clockwise shifts down the shooting point. Turning counter clockwise shifts the sight up the shooting point. Turning clockwise shifts the sight to the right. Turning counter clockwise shifts it to the left.

CAUTION Do not loosen the adjusting screw excessively.

8. フォールディングストックの使用法 (G36Cのストックはサイドスイングタイプで右横方向に折りたたみが可能です。)

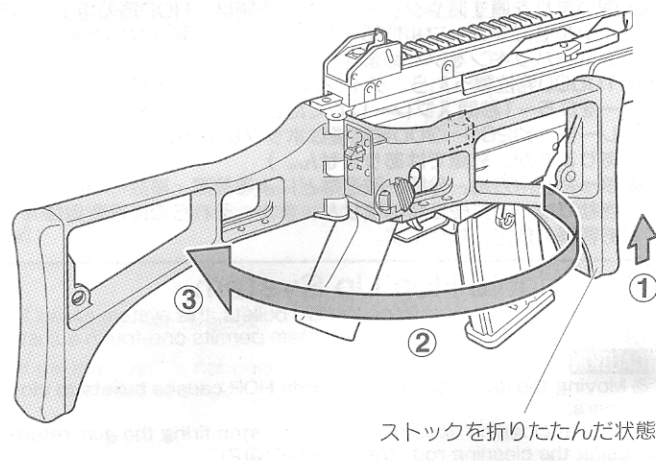
たたみ方

- ① ストックロックボタンを押します。
- ② そのまま図の様に右横方向に折りたたみます。



伸ばし方

- ① ストック部を少し持ち上げながら
- ② 手前に引きます。
- ③ ストックロックボタンを押しながら元の状態までストックを伸ばします。



警告 ストックと銃の間に手などははさまないように注意しましょう。(金属製で鋭利な箇所があるため、ケガをしないよう、十分注意してください。)

8. Folding Stock Operation (The G36C stock is the side swing type and can be folded to the right side of the gun.)

Folding Procedure

Press the stock lock button ①. Fold the stock by turning in the direction of the arrow ②.

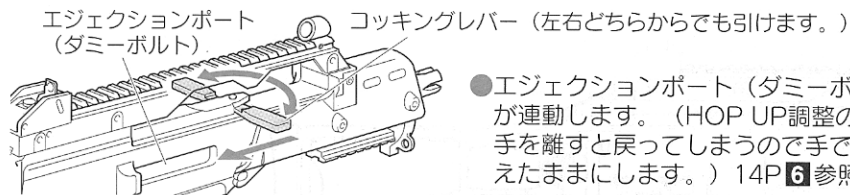
Extending Procedure

Pull stock towards you ① while holding the stock ②. Stretch the bent stock straight while pressing the stock lock button ③.

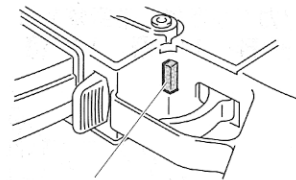
WARNING Be careful so that your fingers will not be caught between the stock and gun.

9. 可動部の説明

●コッキングレバーが引けます。



●エジェクションポート (ダミーボルト) が連動します。(HOP UP調整の時は手を離すと戻ってしまうので手で押さえたままにします。) 14P **6** 参照



ダミーボルトキャッチ (可動しますが運動はしていません。)

9. Movable Parts

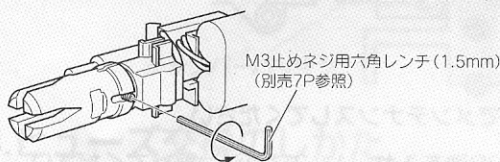
- Cocking Handle can be pulled.
- The ejection port is engaged (When adjusting the hop-up, pull and hold the cocking lever).

10. オプションパーツ

注意 (別売フルオート・トレーサー、ナイトタイプ・サイレンサーを取付ける場合のみ、ご使用ください。)

ハンドガードを外してから作業してください。(P10 **3** 参照)

1 フラッシュハイダーにある止めネジを M3止めネジ用六角レンチ (1.5mm) で緩めます。



2 フラッシュハイダーを取り外します。



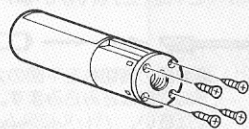
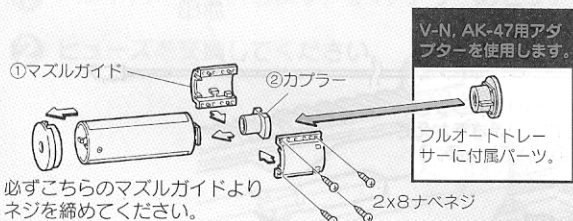
- フルオート・トレーサー (別売 ¥8,500)
- ナイトタイプ・サイレンサー (別売 ¥5,500)
- 0.2g発光BB弾 600発 (別売 ¥980)

●フルオート・トレーサー (BB弾発光装置) アダプターの付け方

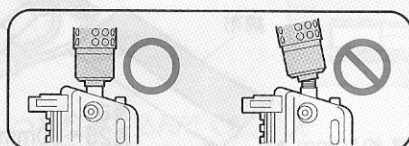
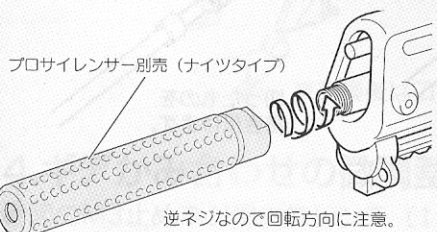
3 発光ユニットのフタを取り、図のように①マズルガイド ②カブラーの順番に取付ネジを止めます。

4 2×10サラネジを4本固定します。

5 トレーサーを取り付けます。



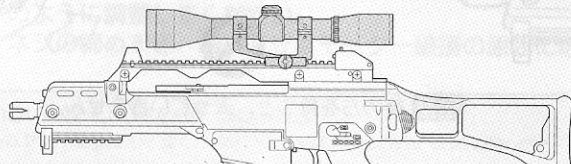
●ナイトタイプ・サイレンサーの付け方



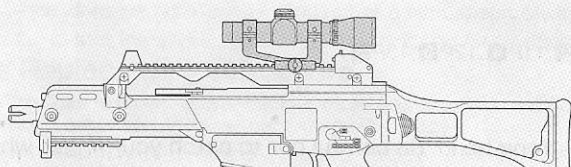
警告 水平にしないとネジ山がつぶれる恐れがあります。

- 注意 ●取付けの際、逆ネジ部の形状により、曲がってネジ込みやすいので注意してください。また、必要以上の力でネジ込むと、アダプターのネジ部分を破損しますので注意してください。トレーサー、サイレンサーが軸線よりずれて装着されると、発射されたBB弾により破損する恐れがあります。
- バッテリー交換の時は取り外してから行ってください。

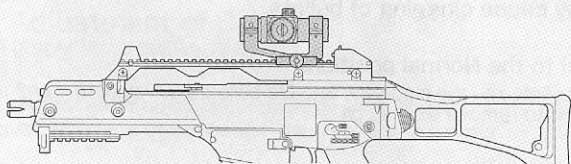
●オプションパーツ装着例 (紹介されているパーツは全て別買です。)



- ・マルイ 4×40プロスコープ(ロング) ¥9,800(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)



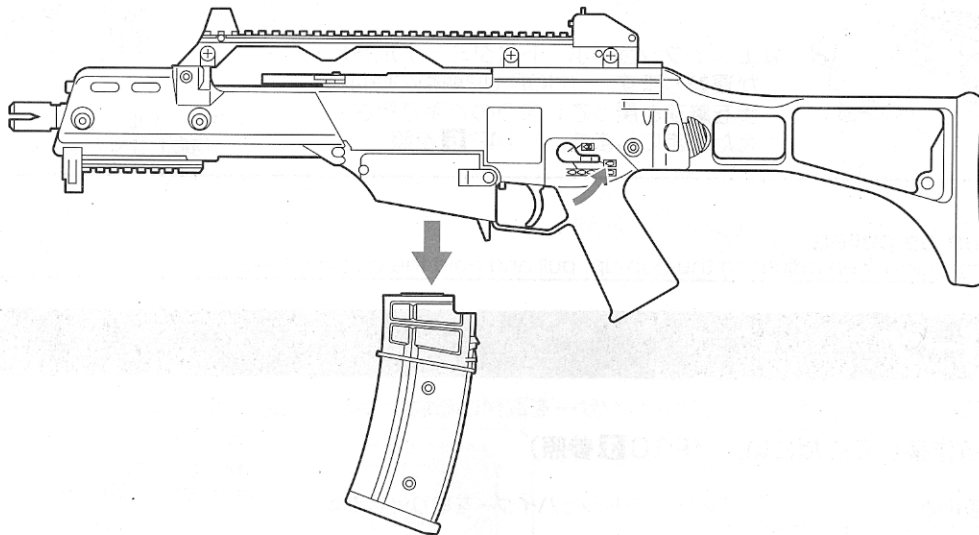
- ・マルイ 3×20プロスコープ(ショート) ¥8,900(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)



- ・マルイ プロサイト(ドットサイト) ¥9,980(税別)
- ・ハイマウントベース(電動ガン用) ¥3,800(税別)

11. 各種メンテナンス

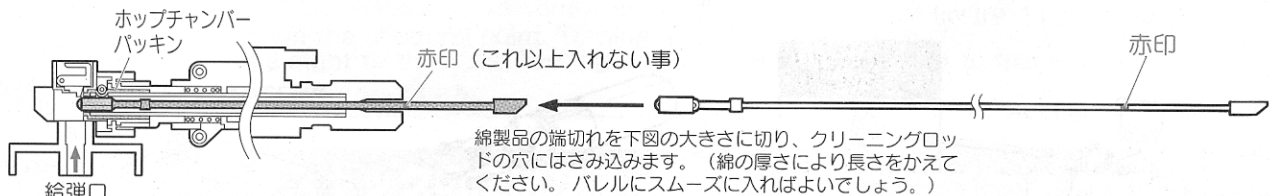
- ① マガジンを外して空撃ちし、弾が残っていないことを確認してからセフティをONにします。
(9P ②、11P ④、12P ⑤、13P ⑤ 参照)



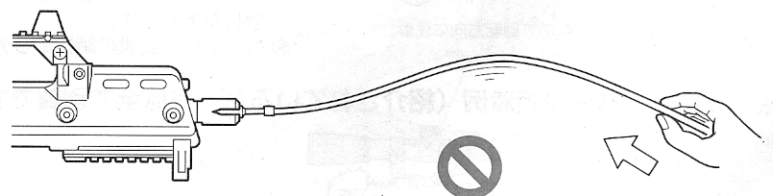
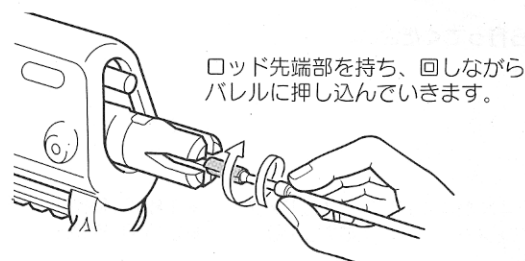
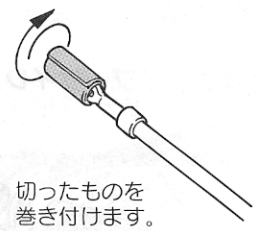
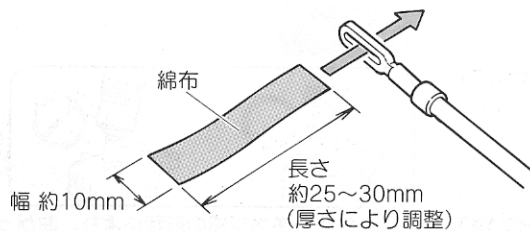
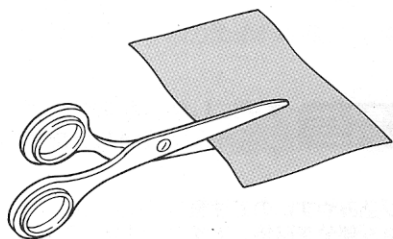
1. 弾速が落ちてきた時のメンテナンス

注意 必ずHOP調整用ダイヤルをノーマルの位置に戻し、バッテリーを外した状態でメンテナンスしてください。

- ① 給弾口よりシリコンオイルまたは、テフロンオイルを1滴たらす。マガジンにBB弾を入れ、1~2マガジン撃ってください。
② クリーニングロッド (綿付き) で下図の様にチャンバーの油分をふき取りクリーニングして終了です。



シリコンオイル又は、テフロンオイルを1滴たらす。



11. Maintenance Procedures

- ① Set the selector to the Safe position and remove the magazine. (refer to 9P ②, 11P ④, 12P ⑤, 13P ⑤)

CAUTION Make sure to remove the bullets on the chamber.

● Assembly

CAUTION Perform disassembly of the sight receiver slowly, without a strong hand. Be careful not to catch your finger when reattaching.

- Make sure that the chamber is attached straight. Otherwise, it may cause clogging of bullets.

1. Maintenance When Bullet Speed Becomes Low

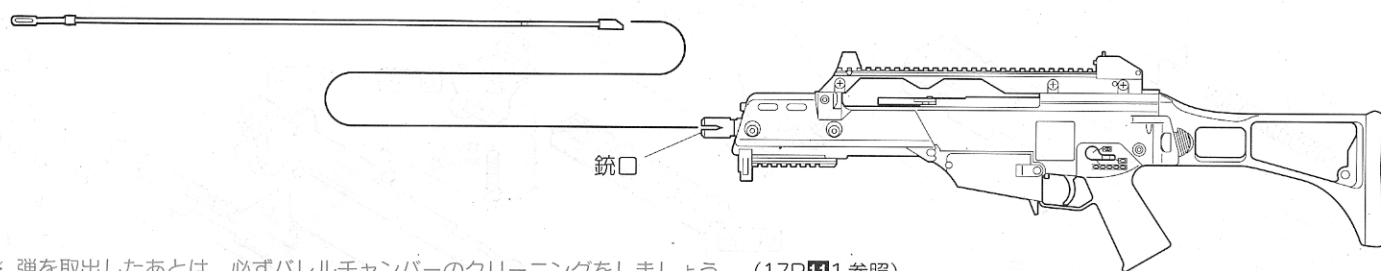
CAUTION Always carry out maintenance after returning the hop up dial to the Normal position.

- ① Drop a few drops of silicone oil or Teflon oil from the bullet entrance. Insert BB bullets into the magazine and fire bullets equivalent to 1 or 2 magazines.
② To complete the cleaning, use the cleaning rod (with cotton) as shown below, to remove excess oil.

CAUTION Inserting the rod will be difficult if you hold rod at the end.

2.弾づまりの取り方 (セフティをかけ、マガジンを外します。)

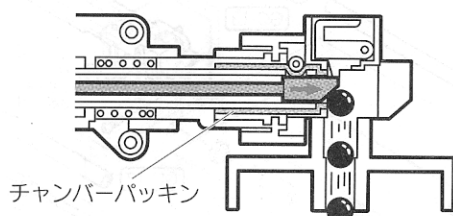
- 1 マガジンを外します。
- 2 ホップアップダイヤルをノーマル (ホップOFF) の位置に戻して銃口からクリーニングロッドを差し込みます。



※ 弾を取出したあとは、必ずバレルチャンバーのクリーニングをしましょう。(17P 111 参照)

注意 つまっている弾が、いきおいよく出る事がありますので必ずゴーグルを付け、安全を確かめて行ってください。

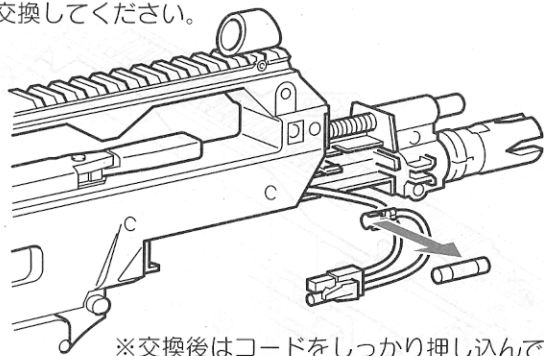
- 3 下図のようにつまっている弾を押し出します。



3.ヒューズ交換のしかた

注意 ヒューズがとんでしまったのは、電氣的に過電流が流れたためです。内部メカに何らかの故障が考えられる場合がありますので、他の部分をチェックしてからバッテリーをつなぎご使用ください。

- 1 ハンドガードを外します。(バッテリーのセット・10P 3 参照)
- 2 ヒューズを交換してください。



※交換後はコードをしっかり押し込んでください。

〈ガラス管ヒューズ〉

お近くの電器店、ガソリンスタンドなどでお求めになれます。(必ず15Aをお求めください。)

3個で¥200 (送料¥120)

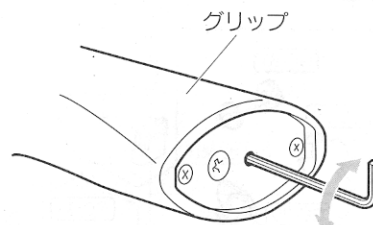
電動ガン共通



4.ギアかみ合わせの微調整

- 図のM3止めネジ用六角レンチ (1.5mm) で少しずつ左右に回しながらトリガーを引いてください。音が静かになったらそこで止めてください。

- 注意**
- 長時間使用後、モーターの回転音が高くなってきた場合にのみ、右図のように調整してください。
 - ネジの締めすぎ、緩めすぎはモーター破損の原因になります。



M3止めネジ用六角レンチ (1.5mm)
(別売7P参照)

2.Removing Clogged Bullets

- 1 Remove the magazine and then the sight receiver and silencer.

- 2 Return the hop up dial to the Normal position and insert the cleaning rod from the lead edge of the barrel.

CAUTION Since clogging bullets may jump out at a high speed, always wear safety goggles and confirm safety.

- 3 Be careful so that the angled part of the cleaning rod faces down, and remove clogged bullets.

3.Fuse Replacement Procedure

CAUTION The fuse is blown out since, electrically, an overcurrent flew. Malfunctions of the internal mechanism are possible. So, check possibly faulty parts and then connect the battery again.

- 1 Remove the Butt plate.(Setting the Battery · (refer to 10P 3))

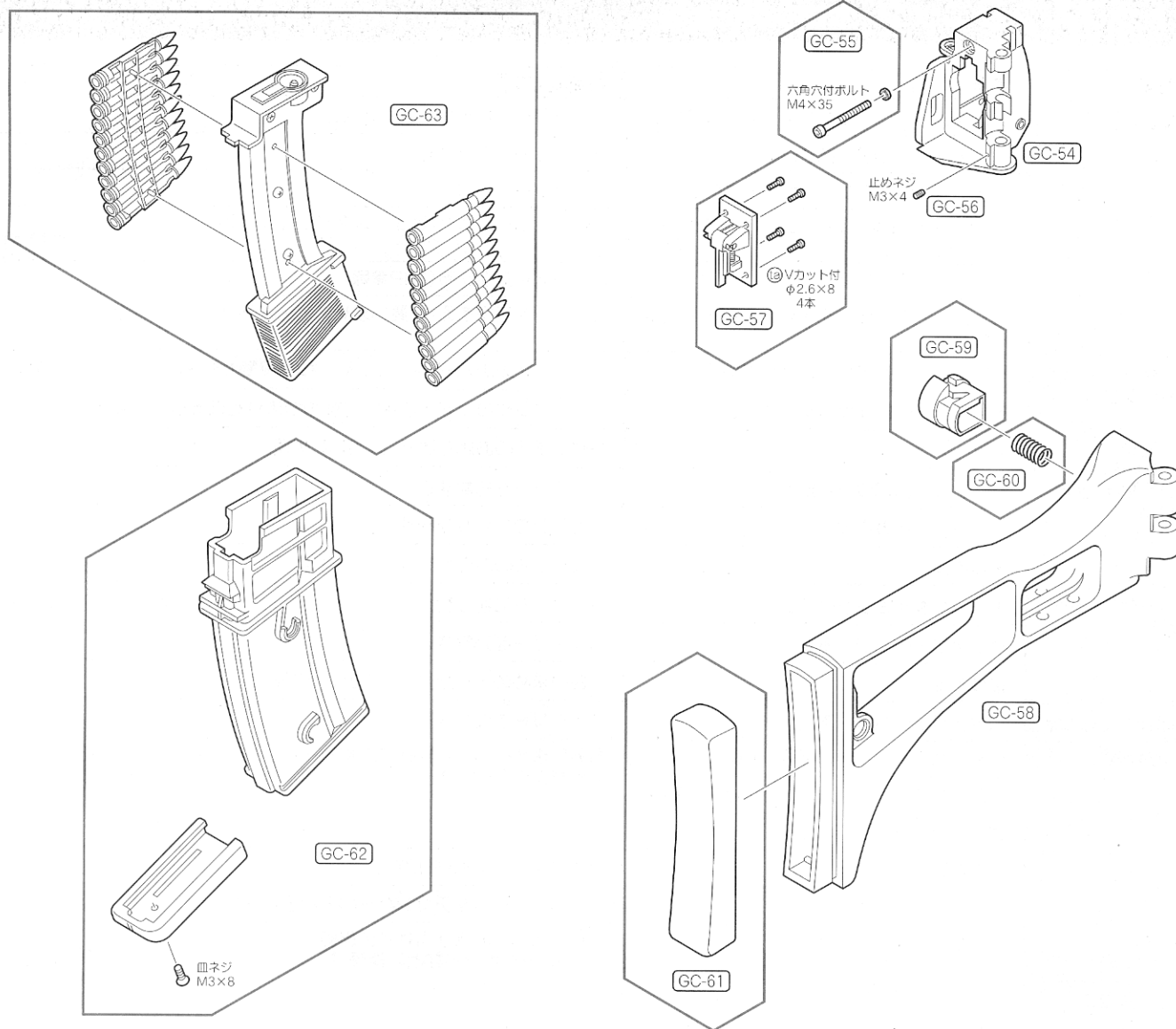
- 2 Open the fuse box and replace the fuse.

4.Fine Adjustment of Gear Engagement

- Pull the trigger while adjusting the set screw to the left or right. Stop turning when the motor is the quietest.

CAUTION

- Only when the motor noise becomes high after operations for a long period of time, conduct the fine adjustment as shown.
- Excessive tightening of the screw may damage the motor.



No.	パーツ名	価格	送料	No.	パーツ名	価格	送料	No.	パーツ名	価格	送料
GC-1	アッパーレシーバー左 (塗装済)	1,300	390	GC-28	セレクターレバー右 (止めネジ付)	450	120	GC-55	メカBOXストックバースクリュー (SPワッシャー付)	200	120
GC-2	アッパーレシーバー右 (塗装済)	1,300	390	GC-29	セレクターギヤ左 (ダイカスト・黒染)	450	120	GC-56	ストックシャフトストッパーネジ	100	120
GC-3	アッパーレシーバー・ネジセット	500	140	GC-30	セレクターギヤ右 (ダイカスト・黒染)	450	120	GC-57	ストックロックレバーAss'y	1,200	160
GC-4	ストックロックリブセット (ネジ2本付)	450	120	GC-31	連結ギヤ	400	120	GC-58	フォールディングストックAss'y (塗装済)	3,200	390
GC-5	マガジンハウジング	1,200	270	GC-32	ボルトキャッチセット	200	120	GC-59	ストックロックボタン (ダイカスト)	750	160
GC-6	フレームロックピンセット (ダイカスト・黒染)	400	120	GC-33	マガジンキャッチレバーセット (シャフト・スプリング付)	350	120	GC-60	ロックボタンスプリング	150	120
GC-7	ロックピンダミーネジA (ダイカスト・黒染)	200	120	GC-34	レシーバーシャフト (溝付)	200	120	GC-61	バットプレート (特殊ラバー)	950	200
GC-8	ロックピンダミーネジB (ダイカスト・黒染)	200	120	GC-35	G36C用メカBOX Ass'y	12,500	580	GC-62	マガジンアウターセット	1,000	390
GC-9	コッキングレバーAss'y (塗装・組立済)	1,200	270	GC-36	EG1000S モーターセット	3,500	390	GC-63	マガジンインナーセット (ダミーカート付)	1,800	270
GC-10	ボルトキャリアスプリング	200	120	GC-37	G36C用モーターホルダーセット	1,200	270		チャージャーセット	400	120
GC-11	コッキングプレート (塗装済・ネジ3本付)	1,800	390	GC-38	ネジ受けプレート	30	120		クリーニングロッド	200	120
GC-12	ダミーホルト (塗装済・ネジ、スペーサー付)	600	270	GC-39	ロングマウントレイル (強化ABS)	2,400	390		15Aガラス管ヒューズ (3本セット)	200	120
GC-13	バレル基部 (ダイカスト・黒染)	2,200	390	GC-40	補強レイル (フランジ付タッピング5本付)	750	270		8.4VハイパーコマンドSDタイプバッテリー	4,500	270
GC-14	バレルホルダー左	400	270	GC-41	フロントサイトセット (スプリングピン付)	500	120		8.4Vミニバッテリー用充電器	1,800	270
GC-15	バレルホルダー右 (ネジ付)	450	270	GC-42	ロングマウントレイル止めビスセット	600	120		バッテリー放電器	950	270
GC-16	フラッシュハイダー (ダイカスト・ネジ付)	800	140	GC-43	リアサイトアウター (スプリングピン付)	700	270		電動ガン用コネクターセット (3本セット)	480	270
GC-17	バレルカバー (アルミ製・アルマイト処理)	200	270	GC-44	リアサイトエレベーションスプリング	100	120		電動G36用スペアマガジン	2,800	390
GC-18	G36Cコードセット (ヒューズ付)	700	140	GC-45	リアサイトベースセット (スプリングピン付)	500	200		電動G36用470連射マガジン	3,600	390
GC-19	バレルスプリング	150	120	GC-46	リアサイトエレベーション調整ビス	150	120		シリコンメンテナンススプレー	480	270
GC-20	ホップアップ真鍮バレル	3,800	270	GC-47	リアサイトセット (スプリング・調整ビス付)	550	120		電動ガン対応0.25gBB (2000発)	1,000	580
GC-21	ホップアップチャンバーパッキン	300	120	GC-48	ハンドガードAss'y (インナーパーツ組込済)	2,800	390		M-16 G3用保護キャップ	100	140
GC-22	ホップアップチャンバーパーツセット	2,500	120	GC-49	フロントスリングポイントセット	650	160		M5止めネジ用六角レンチ (2.5mm)	100	80
GC-23	リアレシーバー (耐熱ABS・スタンプ済)	2,400	270	GC-50	アンダーマウントレイル	600	200				
GC-24	グリップ底板 (ネジ2本付)	400	120	GC-51	アンダーマウントレイルスクリュー	100	120				
GC-25	メカBOX押さえネジ (M4x12)	100	120	GC-52	ロックピン (Oリング付)	400	120				
GC-26	セレクターレバー左 (止めネジ付)	450	120	GC-53	ストックヒンジシャフト	350	120				
GC-27	セレクタークリックピンセット	100	120	GC-54	ストック基部 (ダイカスト・黒染)	1,600	390				

12. トラブルクリニック (故障内容自己診断)

銃の状態	原因	対処の方法	
作動しない	セレクターレバーがセフティになっている	セレクターをセミかフルに入れる	
	バッテリーが充電されていない	バッテリーを充電する	
	バッテリーのコネクターが外れている	コネクターをつなぐ	
	バッテリーと銃のコネクターが⊕⊖逆になっている	⊕⊖を正しくつなぐ(ヒューズをチェックする)	
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する(18P参照)	
	モーターの寿命(5~6万発が限度)もしくは接点不良	モーターを交換する(お買い求めのお店か当社へ)接点修理する	
モーターは動いているが弾丸が出ない	マガジン内に弾が引っかかっている	チャージングロッドをマガジンにいれ2~3度上下させ、引っかかりを取る	
	チャンバー内に弾がつまっている	クリーニングロッドを使用して弾のつまりを取る(P18参照)	
	ギアトラブル	お買い求めのお店か当社での整備・修理	
フルオート射撃(連射)ができない	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する	
	マガジンの送弾不良	マガジンのつまりを直す	
	接点不良	お買い求めのお店か当社での整備・修理	
セミオート射撃(単発)ができない	ギアのタイミングのズレ	フルオートに切り替え10~20発位撃ってからセミオートに切り替える	
	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する	
	接点不良	お買い求めのお店か当社での整備・修理	
連射速度が遅くなった	バッテリーのパワー不足	バッテリーを充電する	
弾の飛距離が短くなった	チャンバーパッキンの磨耗・破損	お買い求めのお店か当社での整備・修理、チャンバーパッキン、ピストンアッセンブルの交換	
	ピストンパッキン(Oリング)の磨耗・破損		
	ピストンスプリングの疲労		
	BB弾の不良(小さい・重い)	当社の純正BB弾を使用する	
	シリコンオイルぎれ	シリコンオイルをチャンバーの下から数滴たらす	
	空撃ちのしすぎによるギアトラブル	お買い求めのお店か当社での整備 部品の交換(ギアなど)・修理	
作動の音が異常になった	ギアの磨耗・破損	お買い求めのお店か当社での整備 部品の交換(ギアなど)・修理	
	空撃ちのしすぎによるギアトラブル		
銃口から弾がこぼれる	チャンバーパッキンの磨耗・破損	お買い求めのお店か当社での整備 部品の交換(ギアなど)・修理	
	HOPが全くかかってない		HOP調整用ダイヤルをHOP方向へ動かす
	BB弾の不良(小さい)		当社の純正BB弾を使用する
水(雨)にぬれた、水中に落とした	ただちに使用を中止し、すぐバッテリーを外し、本体内とバッテリーの水分を拭き取り、よく乾かした後、再度セットして安全な場所で試射してください。作動しなかったり、誤動作があるようでしたら、お買い求めのお店か当社で修理		

12. TROUBLE CLINIC (TROUBLESHOOTING)

Symptom	Cause	Action
No operation at all	Selector lever is set to Safety.	Set the selector lever to Semi or Full Auto.
	Battery is not charged.	Charge the battery.
	Battery connector is disconnected.	Connect the connector.
	The ⊕ and ⊖ of battery connector is reverse.	Connect the connector correctly (check the fuse).
	Fuse is blown out.	Replace the fuse. (See page 18.)
	Expired motor life (50,000 to 60,000 rounds) or poor electrical connection	Replace the motor (purchasing from your dealer or us) or check and repair the contacts.
Although motor is revolving, no bullets jump out.	Bullets are clogged inside the magazine.	Insert the charging rod into the magazine and move up and down a few times to remove clogged bullets.
	Bullets are clogged in the chamber.	Remove clogged bullets using the cleaning rod. (See page 18.)
	Faulty gear	Purchase the replacement gear from your dealer or us and repair.
Impossible full-auto operation (automatic firing)	Insufficient battery power	Charge the battery.
	Faulty bullet feed of magazine	Repair clogging of the magazine.
	Poor electrical connection	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair.
Impossible semi-auto operation (single shot)	Deviation in gear timing	Set to semi auto after firing 10 to 20 rounds in full auto.
	Insufficient battery power	Charge the battery.
	Poor electrical connection	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair.
Automatic firing cycles become long.	Insufficient battery power	Charge the battery.
Shooting distance becomes shorter.	Worn or damaged chamber packing	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair. Replace the chamber packing and piston assembly.
	Worn or damaged piston packing (O-ring)	
	Deteriorated piston spring	Use the genuine Marui BB bullets. Drop a few drops of silicone oil from upper the chamber. Consult your dealer or us for overhaul maintenance, part replacement (gear, etc.) or repair.
	Faulty BB bullets (too small or heavy)	
	Shortage of silicone oil	
	Gear problem caused by too many blank firing	
Too loud operating noise	Worn or damaged gear	Consult your dealer or us for overhaul maintenance or repair.
	Gear problem caused by too many blank firing	
	Worn or damaged chamber packing	
Bullets being follen out from barrel end	No hop setting	Turn the hop adjustment dial toward HOP.
	Faulty BB bullets (too small)	Use the Marui genuine BB bullet.
Being wet by or dropped into water (rain)	Stop operation immediately, disconnect the battery, wipe off water from inside the main body and the battery, and, after complete dry, carry out trial firing. If no operation or malfunction is detected, consult your dealer or us for repair.	